

2019
月刊

すざかしどうぶつえん

1月号 No.213

1月の休園日: 7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)



今月のイベント



【動物園でハッピーニューイヤー】...1月1日(火)～3日(木)

※お正月の開園時間 午前10時～午後3時(入園券の販売は午後2時30分まで)

お正月や、干支のイノシシにちなんだイベントを行います
イベントの詳細についてはホームページをみてね!



オグロプレーリードッグのオスが 仲間入りしました!



11月29日(木)、恩賜上野動物園から1頭のオスのプレーリードッグが当園に仲間入りしました。愛称はニックです。

しばらく1頭で飼育し様子を見ていましたが、12月6日(木)にプレーリードッグ舎に移動し、展示を始めました。

現在は2頭のメスと一緒に過ごしています。ケンカせずに仲良くしてくれるか心配していましたが、飼育員の心配をよそにプレーリードッグたちはすぐに仲良くなっていました。

ニックたちは寝室と運動場を自由に行き来できますので、皆さんからも3頭の様子をご覧いただけます。ただ、プレーリードッグたちは寒さが苦手ですので、冬の間は部屋にこもってしまいあまり姿を見る事ができないかもしれません。許してあげてください。

【飼育ふれあい係 矢嶋里歩】



とりっこ村の冬事情



11月12日(月)から冬の季節は、鳥インフルエンザ予防のため「とりっこ村」(大きなバードゲージ)の中に入ることができなくなっています。

皆さまには大変ご迷惑をおかけして申し訳ありません。

鳥たちが病気にならないように、対策として「とりっこ村」中に石灰を撒いています。その一面に撒かれた石灰はまるで「とりっこ村」に雪が降ったかのように見え、担当飼育員は、屋根がある「とりっこ村」だけ冬を演出できているみたいで良かったなあとポジティブに思っています。

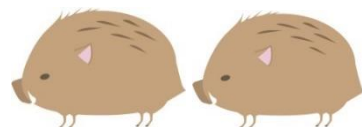
また、しゃべる大型インコのルリコンゴウインコの「ルロ」ちゃんはというと、今は暖かい室内で生活をしており、寒い外には出ていません。

もともと暑い南国に生息するルリコンゴウインコは、寒さがとても苦手なのです。ルロちゃんが外に出て皆さんと会える日は未定ですが、春の暖かい時期になったら外に出ますのでしばらくお待ちください。

【飼育ふれあい係 土屋実穂】



2019年は「亥」年です



今年は十二支の12番目、「亥」年です。十二支の由来としてよく語られるお話の中では、ギリギリ12番目に到着して無事に十二支の中に入ることができたイノシシですが、実際のイノシシは短い足の見かけによらず走るのは得意なよう。ピンチの時には「猪突猛進」という言葉のごとく、時速50kmのスピードで走る事ができるそうですよ。また、イノシシの肉は万病を防ぐといわれていて、「無病息災」の象徴とされています。そのため、「亥」年は病気になりにくい年なんだそうです。今年1年間、動物たちが健康に過ごせる、そんな良い年になってくれるとうれしいです。

須坂市動物園ではイノシシを飼育していませんが、南園でミニブタの「遊喜」を飼育しています。ブタはイノシシを飼い慣らして家畜化したもので、イノシシとブタはとても近い動物です。ぜひ会いに来てくださいね。

【飼育ふれあい係 笹田和樹】



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所

TEL:026-245-1770 FAX:026-248-1793